

(様式第9号)

中間評価結果報告書

令和8年9月7日

衛生研究所長 殿

茨城県衛生研究所評価委員会

委員長 木村 博一



調査研究課題	茨城県における伴侶動物の重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルス感染状況調査
--------	--

評価項目	評価	意見	備考
①必要性	5、5、5、5、 5、5、5 平均評価点 5.0	重症化リスクの高いSFTSの疫学解明に資する重要な研究として必要性は高い。	
②進捗状況	4、5、5、5、 5、4、5 平均評価点 4.7	概ね計画に沿って進められ、予定した成果は達成されている。 結果を、犬・猫に関わる飼育者や獣医療従事者に共有し感染予防につなげている。	
③計画の妥当性	4、5、5、5、 5、5、5 平均評価点 4.9	計画は妥当である。今後は、計画されている「注意喚起」にも力を注いでいただきたい。	
④目標の達成及び 活用の可能性	5、5、5、5、 5、5、5 平均評価点 5.0	県民への注意喚起や医療機関への情報提供に成果の有効活用が期待できる。	
⑤総合評価	5、5、5、5、 5、5、5 平均評価点 5.0	調査結果は公衆衛生学的に重要な知見である。SFTSの疫学解明に資する研究として高く評価したい。県民の生活に直結する内容でもあるため、今後のデータ蓄積が望まれる。	

評価点 1：不良 2：やや不良 3：普通 4：やや良好 5：良好

指摘事項等	
なし	
当所における検討内容及び見解等（上記指摘事項等の番号に対応）	
なし	
<最終評価>	
A B C	A：実施相当 B：計画を見直し実施相当 C：実施不可相当
評価の理由や助言等（評価「B」の場合は見直しを要する事項）	